詩のあそび「おくなくなる意だち」

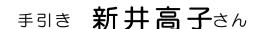
一大地渡の高

土地ことばは宝物!

石川啄木の短歌を、ケセン語訳するこころみに、みなさんの力をお貸しください。

東北ゆかりの歌謡曲を味わったり、ワイワイ楽しく、 ことばであそぶ集まりです。

とき 2月23日(火)13時30分 \sim 15時30分まで 場所 沢川仮設住宅談話室 (大船渡市盛町字沢川30)



「これまで5カ所で催しまして、

「大船渡の声」で啄木短歌、約50首できました。 いつか本にしたいなぁ、と夢見ています! お子さん、お孫さんといっしょの参加も歓迎です。

あらい たかこ

群馬県桐生市生まれ。詩人。東北の文化に興味を持った学生時代、岩手県宮古市をたびたび訪れた。詩集『タマシイ・ダンス』(未知谷、2007)で小熊秀雄賞受賞。新刊詩集は、上州弁をとり入れながら、生家の織物工場で働く女たちを描いた『ベットと織機』(未知谷、2013)。埼玉大学日本語教育センター准教授。詩と批評の雑誌「ミて」編集人。http://www.mi-te-press.net/

企画 日本現代詩歌文学館 埼玉大学新井高子研究室

日本現代詩歌文堂館

北上市本石町二丁目 5 番 60 号 電話 0197(65)1728 Mail shiika@shiikabun.jp URL http://www.shiikabun.jp